

-----12月26日-----

今週のアウトルック(12/26～12/30)

先週、海外市場がクリスマス休暇中ということで、総じて小動きな展開でした。薄商いを狙った投機的な動きもさほどなく、マクロ指標などへの反応も一時的なものに留まり、大きな動きはあまり有りませんでした。

今週は27日以降、海外市場の売買が徐々に本格化し、実質的には今週から2012年相場となります。例年、年末から年始にかけて大きく動くことも多く、今年も気が抜けない年末年始相場となりそうです。

ドル円は、ドル不足懸念から緩やかな上昇基調が続いています。今週も急激にリスクヘッジ気運が高まるとは考えづらいため、この傾向が継続すると思われる。ただ、78.2円付近がレジスタンスとなっているため、大きくは動きづらい状況のように思います。

ドル円の予想レンジは77.6円から78.4円です。

ユーロは、どちらへも大きく動きづらい状況が続いています。年末から年始にかけて、投機筋が大きく仕掛けてくる可能性が高いように思いますが、ユーロドルの1.3を破る事ができずに、リスクテイク気運が拡大し、大きく買い戻し方向へ動くのか、1.3を割り込んでもう一段の下げを狙っていくのか、予想が立てづらい状況のように思います。ただ、どちらへも一度動き出してしまうと大きく動いてしまう可能性が高いため、ストップロスが多いポイントは確認しておいた方が良いでしょう。

ユーロ円の予想レンジは100円から106円です。

ポンドはユーロ動きにあまり影響されず、少し上昇基調が強くなったように思います。ただ、ユーロが大きく下落した場合は、影響を受けてしまうため注意が必要です。

ポンド円の予想レンジは120円から125円です。

今週は来年を占うような動きになるかもしれません。可能性としては一度円安方向に動くことが考えられますが、ユーロドルが1.29を割った場合は、全体的にリスク回避方向に大きく動いてしまう可能性が高そうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。